

「広げよう 地域ぐるみの 火の用心」
(東京消防庁防火標語)

久が原地区管内	人口	男	12,222人
		女	12,147人
世帯	計	24,369人	
10,150世帯			

平成5年9月1日現在

くがはら

発行：わがまち大田久が原地区
推進委員会
編集委員「くがはら」
編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146大田区久が原2-19-3
(3752) 4271

長寿を祝う 9月15日敬老の日 久が原地区90歳以上99名



大田区民謡大会で踊る道々橋寿会

十月は障害者福祉強調月 「弱さや欠けを認めよう」

久が原福祉圏には、主に知的障害を持つ人が日中通ってきて個々のプログラムに沿って活動しています。知的障害とひとことでは千差万別で、脳にどのような障害を負うかによって一人一人の特徴は違いますが、それは妨げであったり、遅れであったり、欠けであったり、こだわりであったりします。福祉圏に通っている人は、重い障害を持っている人は、重い障害を持っている



朝の散歩風景

そのような意味で、私たちしてなりません。せになる鍵があるような気が数派の立場にいる人達が、幸

今年も、全国各地で長寿を祝う敬老会等がいろいろ催されました。当久が原地区各自治会も、多年にわたり社会に貢献してこられたお年寄りを村衆に次のような行事が行われ、または予定されております。

- 【東自治会】記念品贈呈 十一月三日、七五歳以上の方のお宅を訪問し、記念品をお渡しする。
- 【西自治会】敬老会 十月十七日、七五歳以上の方を久原小学校体育館にお招きし、記念品贈呈式および芸能人による演芸会を楽しんでいただく。
- 【南自治会】記念品贈呈 九月上旬、七五歳以上の方のお宅を訪問し、記念品をお渡ししました。
- 【道々橋自治会】記念品贈呈 九月四・五日、七十歳以上の方のお宅を訪問し、記念品をお渡ししました。

各自治会より記念品を贈られる方々は、多年にわたり久が原地区の発展のためにご尽力をされてきました。私達は、これら先輩方の苦労に対し、日々感謝の気持ちを忘れてはいけなとあらためて痛感しています。

また、さらに高齢化が進むことを考えると、地域の皆さ

人と行政とが力を合わせ、誰もが健康で快適な生活を営める地域社会を築いていかなければならないと思えます。
(宮田 静雄)

自治会名	東		西		南		道々橋										
	年齢	性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢	性別									
90~94	男	4	女	15	男	10	女	32	男	7	女	15	男	1	女	1	85
95~99	男	1	女	1	男	2	女	5	男	1	女	2	男	1	女	12	
100~	男	1	女	1	男	1	女	1	男	8	女	17	男	1	女	2	
合計	22		50		25		99		2		17		1		99		

台風一過の青空の下 この夏最高のナイト生活

久が原地区夏休み
子どもキャンプ

「我は火の国から来た火の神である。」おごそかな声が響き渡ると、暗闇の中の会場がさらに静まり、すべての動きが止まったかに感じられた。



久が原地区管内の人口は、平成5年9月1日現在、24,369人、10,150世帯です。現在の日本の社会では、遅いよりも早いほうが、少ないよりも多いほうが、負けるよりも強いほうが、負けるよりも勝つほうが良いとされる風潮が支配的です。しかし、そのようなものさしではどうして

恒例の青少年対主催の夏休み子どもキャンプは、八月二八日・二九日、台風一過の雲一つない青空の下、平和島キャンプ場で行われた。久原・松仙小学校からそれぞれバスで会場に着いた子ども達は、KJLの指導による班活動で、初めて出会った友達との交流が始まった。昼食は、青少年対特製の手作り青竹流しそうめん。初体験者も多く大喜びであった。テント張りもまき割りも、野菜刻みも積極的

- ▲平成四年度清掃功労者 敬称略
- 清掃事務所長表彰
宮田 篤二 (東自治会)
- 清掃事務所長感謝状
葉山 次郎 (西自治会)
- ▲東調布消防団消防操法審査会 第三位 第五分団
▲東京都青少年健全育成功労者表彰
新井 信子 (青少年村副会長)

おめでとーございます

「昔の遊びを楽しむ会」

PTAと青少対
の連絡懇談会

青少年対策久が原地区委員会、小中学校PTA、保護司会、社会を明るくする運動実
施委員会主催の「昔の遊びを
楽しむ会」が七月十日、久原
小学校で三〇名の参加のも
と楽しく行われました。

例年、夏休み対策の勉強会
を行っていましたが、今年は
七月の第二土曜日の午後に親
子参加の楽しい行事を企画し
ました。プログラムは、映画
とケン玉、ペーゴマ、折り紙、
紙ヒコキ等楽しい遊びが盛
りだくさんでした。

当日は、開会式後、映画を
二本観ました。教育委員会視

思い出の記

耕地整理完成記念碑

仲池上一丁目に鎮座する子
安八幡神社の参道石段の右手
に、この碑が建っています。
碑は高さが四メートルを越
える立派な石碑で、表面には
耕地整理完成記念、伯爵有馬
頼寧書と、裏面には耕地整理
に関係された方々の名前が、
九段にわたって一九八名刻ま
れています。最下段の終わり
には、

顧問 小原 厚
東京府監督技師間宮清兵衛
技術員 中山松一
書記 柳下辰藏
さらに少し間をあけて、石匠



当時の記録が
見つかりません
ので、まだ記憶
に残っておりま
る三木連合会長
からお話を伺っ
て、もっと詳し

めいたします。
散策の折りにでも立寄って、
石碑をご覧になることをお奨
めいたします。

海老沢、門倉、永久保等の姓
の方が多く見られます。
原、平林、野口、宮田、綱島、
飯田、篠沢、松田、中島、小
三木姓の方が十一名読み取
られる外、醍醐、直井、石井、
飯田、篠沢、松田、中島、小
三木姓の方が十一名読み取
られています。もうご存命でない方
ばかりのように思われますが、
あの方、この方と懐かしいお
名前が多く印されています。

聴覚イングリッシュの「子ぎつ
う親子で楽しめるアニメ」とい
た。少し暑い体育館でしたが、
折りよく社明委員会から配ら
れたうちわが役にたちました。
次に、ケン玉チャンピオン
千葉雄司君(高二)をお迎えし
て「ケン玉との出会い」につ
いてお話をさせていただきました。
また、ケン玉の妙技も披
露していただきました。ケン
玉を自由自在に操る千葉君の
手さばきに子供達は見とれて
いました。

その後、折り紙やペーゴマ、
なわとび等で皆楽しい一時を
過ごしました。

最後に、ケン玉が上達した
子供達には、千葉君から日本
ケン玉協会の認定書が渡され
閉会になりました。

（青少対委員 石垣 具子）

びんごんの分別回収

七月三日から実施

久が原西自治会では、かね
てより、アルミかんの回収を
手はじめにリサイクル活動を
実施してきましたが、このほ
ど、地域の皆様のご理解と
ご協力により、さらに「びん
とかん」の分別回収を実施す
る運びとなりました。

毎月、第二・第四金曜日、
午前八時三〇分をめぐりに、回
収コンテナの置いてある四五
箇所回収場所に出していた
だくことになっております。

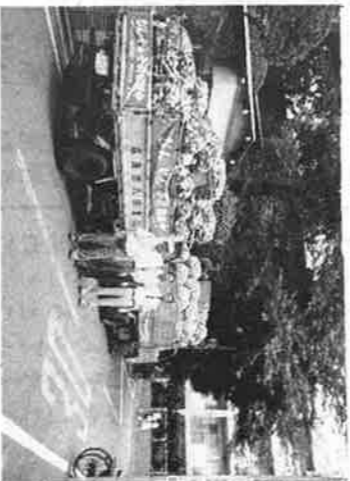
従いまして、ご家庭からの
びん・かんは定められたコン
テナにいられていただきます。

そして、これらのびん・か
い思い出の記をまとめたとい
思っています。

九月十一・十二日の二日間、
久が原西部八幡神社のお祭り
が行なわれました。

盛大に行われた 鎮守様のお祭り

(宮田 篤二)



んは、当日、区が委託した業
者によつて回収されます。

扱いなれた業者が、早く、
きれいに回収整理しますので、
後にごみの残ことはほとんど
ありません。

地域、自治会の行「リサイ
クル活動は、ついにこの範囲
まで、ひろがりを見せており
ます。「ひろげよう、みんな
のまちのリサイクル」の標語
にふさわしく、リサイクル推
進曲「カンコロの歌」を生む
にいたつております。

自治会担当委員のこの熱意
には、地域の皆さんから敬意
と感謝が寄せられているほど
です。

九月十一・十二日の二日間、
久が原西部八幡神社のお祭り
が行なわれました。

少年野球大会報告

(川又 浩)

第三一回調布地区少年野球
大会には当地区より小中学校
あわせて三チーム参加しまし
た。それぞれ日頃の練習の成
果を発揮し、健闘しました。
池上防犯協会主催の大会で
は、久が原東自治会から参加
の「イーグルス」が小学生の
部で優勝しました。

第三一回調布地区少年野球
大会には当地区より小中学校
あわせて三チームは関東大会
において準優勝の輝かしい成
績を残しております。

なお、当チームは関東大会
大会開催中は、監督さん始
め、ご父兄の皆様のご理解、
ご協力に感謝いたします。
(青少対委員 斉藤 登)



東久が原商栄会の盆踊り

盆踊り

大森第十中学校三年伊藤 健
東調布中学校 三年吉田奈央
期日は七月三日、七月二
九日の六泊七日。内容は、帯
広市その他で現地学生との交
流、農村生活体験研修でした。
二人は、大田区教育委員会
の選考を受け、優秀な成績で
推薦され参加したものです。

(新井 信子)

委員会からのお知らせ

「ゴミ」の出し方

容器で出す原則はこれまで
どおりですが、单身世帯、共
働き世帯、高齢世帯、通院、
旅行などでゴミを容器で出す
ことが困難な方に限り、袋で
出すことができます。

「可燃ゴミ」
清掃工場での焼却に適し
た東京都推奨の半透明ポリ
袋(炭酸カルシウム入)で出
して下さい。

「分別ゴミ」
中身が識別できる透明度
がある袋で出して下さい。

※ゴミはきちんと「分別」し
て下さい。

※危険物(有毒性、悪臭を発
する物など)は排出しない
で下さい。

※袋の口はしっかりと締めて下
さい。

皆様のご理解ご協力をお
願いたしました。

新しい袋は家庭用品を扱う
お店で販売されます。

【問い合わせ先】
東京都調布清掃事務所
電話 三七二一七二二六

編集後記

〇冷夏のなかの災害に、善意
の支援が再建の励みとのニュ
ースに、地域の心温まるぬく
みかしみじみと感ぜられます。
〇すでに秋です。多様な催し
が、地域の人々の手で、共に
確かに力強く支えられていま
す。

〇このよい季節に、数多くの
ニュースを情報紙「くがはら」
第十四号によりお届けします。
ニュース、感想、提案など
皆様のご支援を委員一同お待
ちしております。
(かわまた)